

2015 年度コラファス賞 受賞おめでとうございます

藤田健太さん・清水理恵さん

上記2名の方々が、2015年度コラファス賞を受賞され、9月18日の授賞式で三原研究科長から賞状を授与されました。



受賞論文タイトル

藤田 健太 さん (生体分子機能工学専攻 上野研 博士後期課程 2015年9月修了予定)

Design of Protein Assembly-Based Artificial Cellular CO Releasing Scaffolds

清水 理恵 さん (生物プロセス専攻 福居研 博士後期課程 2015年3月修了)

Functional analysis of anaplerotic pathway and Calvin cycle

under heterotrophic biopolyester synthesis in H₂-oxidizing bacterium *Ralstonia eutropha*



コラファス賞とは

スイスの科学者、Dimitris N. Chorafas氏によって1982年に設立された賞で、バイオテクノロジーを含む科学の様々な分野の研究を対象とし、若い研究者への援助を目的としています。応募条件は当該年あるいは当該前年の7月から当該年6月の間に博士の学位を取得ないしは取得予定であること、かつその年の12月31日の時点で32歳以下であることとなっています。我校は世界13カ国21の協力校のひとつになっており、学内で1~2名を選考して候補者として推薦し、ほぼ毎年受賞しています。次回Chorafas Prize 2016への応募は、2016年2月中頃に研究科長から研究室教員向けにメールで呼びかける予定です。2016年が卒業年となる博士課程のみなさん、コラファス賞は、国際的な評価を得るチャンスです。学生時代の総括として自分の研究成果を世界にアピールしてみませんか。ご応募をお待ちしております。